

広報 にしあわくら

1

2015(平成27年)
No.620



今 年 の 抱 負

一年の計を誓い、今年の決意を文字に託す「書き初め」は、古来より伝わるお正月の風習です。
西栗倉小学校6年生が、漢字一文字で今年の抱負を書きました。
さて皆さんは2015年の抱負をどんな漢字一文字で表しますか？

● 今月号の広報

- 村長・議長あいさつ・・・・・・・・・・ 2～3
- 年男・年女 今年の抱負・・・・・・・・ 4～5
- 公共施設建設プロジェクト・・・・・・ 6～8
- 村のお知らせ げんきいっぱいにしあわくらっ子 ほか

でございます



西栗倉村長
青木 秀樹

新年明けましておめでとうございます。

輝かしい新春を迎え、心よりお慶びを申し上げます。

旧年中は村政進展のために甚大なご協力を頂きましたことに改めて敬意と感謝を申し上げます。

振り返れば合併問題の隘路をくぐり抜け、自立の道を歩み始めてからはや十年が経過しました。「財政基盤の脆弱な過疎の村」この悲観の呪縛から脱出し、将来に夢が持てる持続可能な村づくりを念頭に邁進して参りました。地域にこだわるという姿勢が、歴史の掘り起こしや他地域からの人材流入、地域資源の再開発の動きに繋がってきていることを大きな変化の兆しと感じています。さらにこれらが新聞各誌、テレビ等で取り上げられ全国でも注目を集めることになりました。

また今後の取り組みを含め「環境モデル都市」、「バイオマス産業都市」など先進的なモデルの村として相次いで国からの認定をいただき、地域活性化の

進展に益々期待を膨らませているところ です。

年頭に当たり、進めております事業等について主なものをつくつかご案内申しあげたいと思います。

山の資源を活かす エネルギー革命

「百年の森づくり」事業も6年目に入りました。単なる林業の村から、素材生産、商品企画・製造・販売等一貫した産業へと成長し、林業の6次化へのステップアップが図られています。

今後は林地に放置されてきた残材や枝葉等も含め資源化し温熱エネルギーへの転換を図る事業を開始します。これまで石油などに頼ってきた公共施設や観光施設などの光熱費等をコストダウンする効果や、村内に仕事をつくりお金を循環させる効果。また林地がきれいになると同時に枝葉からの成分抽出による再資源化で新規事業の参入、農業分野への温熱利用など農業の活性化、雇用創出に効果を期待しています。

いつまでも安心して 村で暮らせる高齢者住宅事業

高齢者の皆さんの一番の悩みは身体機能の衰えや、一人で暮らせなくなることへの不安です。まずはそういった悩みや不安を解消することが先決と考え

ました。一人で暮らせなくなつた途端に、住み慣れたこの西栗倉から他所の施設でお世話になるというのは、今まで村で頑張つてくださった皆さんに対して申し訳ない気持ちです。

そこで、元気で明るく前向きに日常生活を送っていただけるよう「ゆうゆうハウス」や「ひだまり」など介護環境の整った所に隣接して、高齢者専用の安心住宅の設置を考えました。

更に今後は、村民誰もがいつでもこの西栗倉村で暮らせるような対応も必要かと考えています。

村産材でつくる役場庁舎、 あわくら会館建て替え事業

村の庁舎は昭和40年に建設竣工されており、老朽化や非耐震構造が心配されています。新庁舎には防災拠点のほか様々な機能が要求されますが「あわくら会館」、「子ども館」等も含め、住民の快適な暮らしを支え、安全を守るものでなくてはなりません。

また「環境モデル都市」「バイオマス産業都市」として、また「百年の森林づくり」の村として象徴となるようなものではなくてはなりません。これらを計画的に行うための道筋をつける事業に取り組んでいます。竣工の目途を平成30年から数年以内として、これからは住民の皆さんに参加していただき、より具

体的な計画策定への協議をお願いする段階を迎えています。

もう一つの地方創生、 「道の駅」の再整備事業

これまでドライバー立ち寄りのトイレ・休憩施設でしかなかった「道の駅」ですが特産物・観光資源を活かして人を呼び、仕事をつくり、今では目的地化している所もあります。国土交通省は進化する「道の駅」の機能強化を図り、全国で1030カ所ある「道の駅」の中から約20カ所を地方創生の拠点となる先駆的なモデルとして選定し、計画段階から総合的に支援する方針を発表しています。村としてはこの「モデル道の駅」に選定されるよう現在の「あわくらんど」「旬の里」の一体再整備計画を提出し応募しているところです。増え続ける鳥取自動車道路の通行量に対してこの計画は将来必要不可欠なものと考えています。西栗倉村の玄関として、あるいは岡山の玄関として、そして三県境隣接地域の中心拠点としての役割を担う施設として期待されているからです。

このように大きな進展が期待される新年となりました。本年が村の力強い発展を実現する年となるとともに、村民の皆様方のご多幸な一年となりますよう心からご祈念いたしまして念頭のご挨拶とさせていただきます。

平成 27 年の新春 あけましておめ



西栗倉村議会議長

吉 国 里

新年あけましておめでとうございます。皆様一人一人が健やかで充実した一年でありますよう心からご祈念申し上げます。

本年、議会では、1月下旬の設立を目指して、兵庫県六粟市、佐用町、岡山県美作市、西栗倉村、鳥取県智頭町の議員で県境議員連盟の立ち上げの準備を昨年より進めています。部会を作り、県境を越えて西栗倉村のためになる課題解決の推進、新たな提携推進での恩恵の拡大、議員間交流で情報交換、知識の吸収で私も議員の視野を広げる



などの場となればと考えています。

さて、昨年10月下旬に福島県に議会で視察研修に行きました。が、原発事故後の放射能の除染は進んでおりませんでした。除染した土の行き場が無いのです。そんな中、そこで暮らし続ける人、離れた人、いづれにしてもやり切れない気持ちになりました。

また、私は石川県の小松製作所の工場見学をする機会を得ました。最新の工場では、省エネ90%減を目指し現段階では75%を達成しているとのことでした。驚くべき数字でした。

西栗倉村においては昨年、先人が残してくれていたお陰で水力発電所「めぐみ」が新たに発電を開始しました。また今年は黄金泉で薪ボイラーが稼働を始めます。未利用間伐材の活用で新たな経済の循環が始まり、黄金泉の燃料費の削減にもなるものと期待しております。知恵と努力で、より効率的なエネルギー活用が進んでいき、革新していくのではないでしようか。

百年の森林事業において、特に加工販売部門の各事業体での努力で多くの雇用を創出していることに、関係の皆様にご敬意と感謝の気持ちを抱いております。

また、観光事業の健全な経営

は多額の支出を続けている村にとって重大な課題です。観光事業は鳥取自動車の恩恵を受けるべくもつと努力の余地はあると思います。観光施設は昨年4月より経営改革のため、(株)共立メンテナン스에管理運営の業務委託をする執行部の提案を議会は承認しましたが、どのような効果や、課題が出てきたかについて十分に検証し、今後について判断をしなければならな

いと思っています。

昨年は米価が暴落し、特に田を預かって耕作している方にとっては、大きな打撃だと思います。極端な下落は、耕作する人がいなくなり農村の荒廃に繋がっていくもので、議会として美作地区7町村議会と呼応して議員発議で「米価暴落に対し緊急対策を求める意見書」を政府に提出しました。

議会では、村民の皆様との対話をすすめています。昨年は2地区と1団体との懇談会が出来ました。お話を聞きながら認識を新たに、皆様の思いを感じ議員にとっても有意義な場でありました。村政に反映されるべく議会は執行部に対し、「交通弱者対策」「生まれた西栗倉で一生を過ごせる仕組み作り」など提言してまいります。1500人余の村であればこそ、皆様の意見が反映されやすい利点もありますが、逆に村政に関心を持たなければ、政治が

一部の人の物になってしまふ恐れもあります。議会は執行部のチェック機関であり、村民皆様の思いを代弁する場でもあります。本年も引き続き、多くの皆様との対話をしていき、議会機能を高めたいと思っていますので、各地区、各種団体、各世代などの皆様、是非気軽にお声を掛けていただきますようお願い申し上げます。

今後も議会に対して、ご理解とご協力をお願い申し上げます。新年のご挨拶に代えさせていただきます。



2015 年の 年男・年女のみなさん、 今年の抱負を語る!!



やまもと ひでこ 山本 英子さん（中土居）
昭和6年生まれ

新年明けましておめでとうござ
います。

西栗倉に嫁いで今年で60年。温
かい家族や周囲の皆さんの支えを
いただき、5回目の年女を迎える
ことができ、有難く感謝の気持ち
でいっぱいです。これからの余生
も気楽に野菜作りなどをして、少
しでも家族に迷惑をかけない様健
康管理に努めようと思います。
最後になりましたが皆様のご多
幸をお祈りいたします。



かねこ ようこ 金子 陽子さん（坂根）
昭和30年生まれ

明けましておめでとうございま
す。

何事にも厳しい世の中になつて
まいりました。

私も毎日が家事と仕事に追わ
れ、夜はダウンしてしまします。
でも今年も、笑顔を忘れず家族の
健康を願いつつ、ゆとりが持てる
充実した年にしたいと思っています。
皆様ににおかれましては良い年に
なりますようお祈りいたします。



たかき ひろみ 高木 洋美さん（筏津）
昭和54年生まれ

新年明けましておめでとうござ
います。

多くの方々に支えて頂きなが
ら、3回目の未年を迎えることが
できました。

今年は何事にも挑戦し、充実し
た1年を送ることができるよう努
力していきたいと思っています。
皆様にとりましては良い年にな
りますようお祈りいたします。



とよふく のあ 豊福 乃碧さん（坂根）
平成15年生まれ

今年の目標は、昨年から取り組
んでいる百年の森林公園づくり
で、自分が手伝えることを精一ぱ
いします。
また今年は、六年生なので、
全校のみんなが「いつでも、どこ
でも、だれとでも」あいさつがで
きるようになるために、自分から
進んであいさつをがんばりたいで
す。

二〇一五年『未年』のスタートです。

未は羊であり、十二支の中でも牛や
馬などと並び人間との付き合いが長い
動物です。世界中で羊との関連ある言
い伝えや諺などが残っています。羊
は善良な動物で、群れをなして同じ行
動を取り大勢で暮らすことから、群の漢字
は羊から作られました。

群れなす羊は家族の安泰を示し、い
つまでも平和に暮らす事を意味してい



が 須賀 せいいち 誠一さん (谷口)
昭和 18 年生まれ

年の初めの良き日を迎えお祝い
申し上げます。

大阪から移住して7年、谷口地区
の皆さんに温かく迎えられ、家内
共々楽しくストレスのない生活を
送っています。今年からNPO事
業のほつとネット373」に参加
して、定住促進事業や、空き家の
有効利用等、村がもっと元気にな
るような活動のお手伝いをしたい
と思います。



ただお 忠夫さん (別府)
しら 白旗
昭和 42 年生まれ

新年明けましておめでとうござ
います。
昨年は家族に助けられ、年を越
すことができ、無事に年男を迎え
ることができたことを、感謝の気
持ちでいっぱいです。
今年はいよいよそう家族を幸せ
にできるように、仕事も頑張り、
また、健康にも気をつけて昨年以
上に良い年にしたいと思います。
皆様にとりましても良い年にな
りますようお願いいたします。



しんじ 伸治さん (中土居)
しら 白旗
平成 3 年生まれ

新年、明けましておめでとうござ
います。

2015年を迎え、自分自身の
成長のために、聡明剛毅、不言実
行の2つをテーマに、よりよい1
年にしていくと思います。

地域住民とのつながりを大事に
し、若き戦力として地元の未来に
貢献していきたいと思います。



こうたろう 洸太郎さん (中土居)
いのうえ 井上
平成 15 年生まれ

今年は、今取り組んでいる百年
の森林公園やふるさと元気学習
で、森のことをもっと学習したい
です。
もう一つは、今年は最高学年に
なるので、低学年のめんどろを見
たり、村内だけでなく日本中にあ
いさつタッチを広め、「元気・笑顔・
仲良し」の輪を広げていきたいで
す。

ます。
未年の特徴は、従順で温和、情に厚
く親切です。人との争いや対立を嫌う
ため、人間関係もいたって良好です。
ただしその優しい性格から頼みごと
が断れない場合もあるようです。

(公共施設)をつくろう!!

来てみたくなる公共施設建設プロジェクト

なぜ整備が必要なの？

老朽化、耐震性能不足、利用者ニーズに合わない

現在の役場庁舎は、昭和40年に鉄筋コンクリート2階建てで建設し、その後昭和46年に3階を軽量鉄骨により増築、昭和56年に庁舎裏側を増築し現在の規模となっています。あわくら会館（会館、図書館、ホール、体育館等）は昭和51年に建築、子ども館は、昭和48年に旧診療所部分（建物左側）を鉄筋2階建てで建築し、保健センター（建物右側）は昭和58年に建築しています。

庁舎は、耐震診断を行ったところ耐震性能の不足により倒壊や崩壊の危険性が指摘されています。万一、倒壊した場合には来庁者や職員に人的被害が生じる危険性があり、また、防災の拠点としての機能が果せないだけでなく、村民の大切な情報も失われてしまいます。

また、絶対的なスペースもなくバリアフリーに対応できないなど村民サービスへの支障をきたしています。あわくら会館、子ども館も同様です。老朽化に対応するため、小規模な修繕を行いながら使用していますが、特に子ども館は、診療所から用途を変更しての利用のため、けっして保育に適した施設とは言えません。

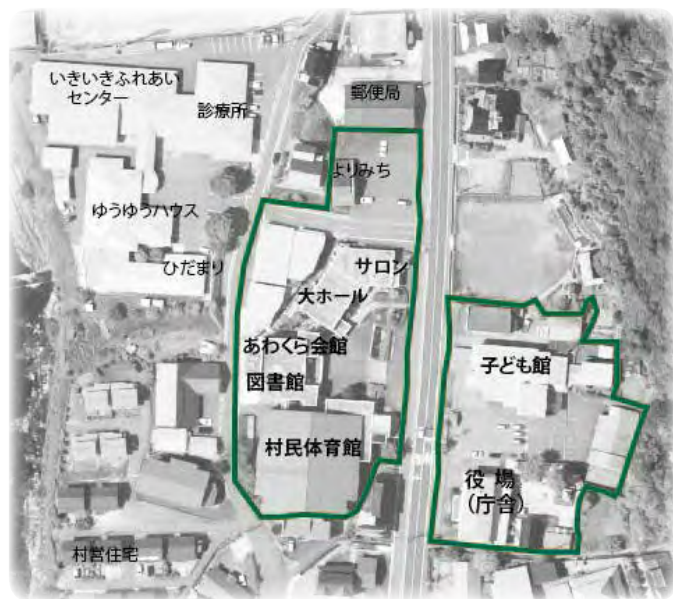
これらの課題解決に向け新公共施設建設を実施することにいたしました。村の防災の拠点としての機能を確保するとともに、村民の皆さんが使いやすい施設建設を目指していきます。

新施設敷地候補地として

現在の役場庁舎及びあわくら会館一帯を新施設建設候補地と考えています。

現在、役場といきいきふれあいセンターで庁舎機能が2分されていることにより、窓口や手続き等の不便を少しでも軽減できるよう、いきいきふれあいセンター近くに役場庁舎機能をおくことが望ましく、村中心部で多くの人が利用する、現在のあわくら会館を除去した跡地を候補地としています。

また、新しい子育て支援施設、駐車場の確保やその他今後必要だと思われる機能の可能性なども考えると、現在の役場庁舎、あわくら会館一帯を新施設用地の候補地と考えています。



新施設建設に向けた今までの動き

現在「百年の森林構想」を村の中心施策として、村づくりをすすめており、24・25年度に木を使った大型公共施設整備の可能性を探るため、専門家の知識を得ながら「木造でどこまでの施設ができるのか」「木材調達のしくみ」など検討してきました。庁舎内では、課を横断的に公共施設建設プロジェクトチームを立ち上げ、必要な事項を調査・協議をすすめてきました。



みんなが集まる新しい森林

西栗倉の木と人を最大限に活かしたみんなが

新施設に求める機能

- 西栗倉村役場（庁舎）、会館、ホール、図書館、交流スペース
→村民体育館は廃止で検討
- 子育て拠点施設（託児所、学童保育、つどいの広場）
※この他に建設にあわせて備えたい施設等についても検討していきます。



私たちは このような 公共施設を
つくっていきたいと考えています。

快適で
豊かな
暮らしを
支える
公共施設

- ・住民のみなさんが訪れやすい施設
- ・効率的で充実したサービスが行える施設
- ・防災機能の充実により、住民の安全安心を守る施設
- ・多様な世代が活動、交流できる施設



村の産業
資源を
活かした
公共施設

- ・百年の森林の村として、村の木や人を活かす施設
- ・環境モデル都市として環境に配慮した省エネ施設



みんなが集まる新しい森林＝新公共施設

新しい森林づくりのために・・・（8ページへ）



昭和51年建築“あわくら会館”



昭和48年及び昭和58年建築
“子ども館”（旧診療所+旧保健センター）

まず平成 26 年度に 「西栗倉村基幹施設建設基本計画」 を策定します。

庁舎、あわくら会館、子ども館の課題、基幹施設の必要性、基幹施設のあり方、基本理念配置機能など、設計の前提となる基本的な考え方を整理し、具体的な課題や条件の整理など、調査・検討し、建設規模、概算事業費、建設スケジュールなどの基本計画を作成します。

●住民アンケートを実施します。

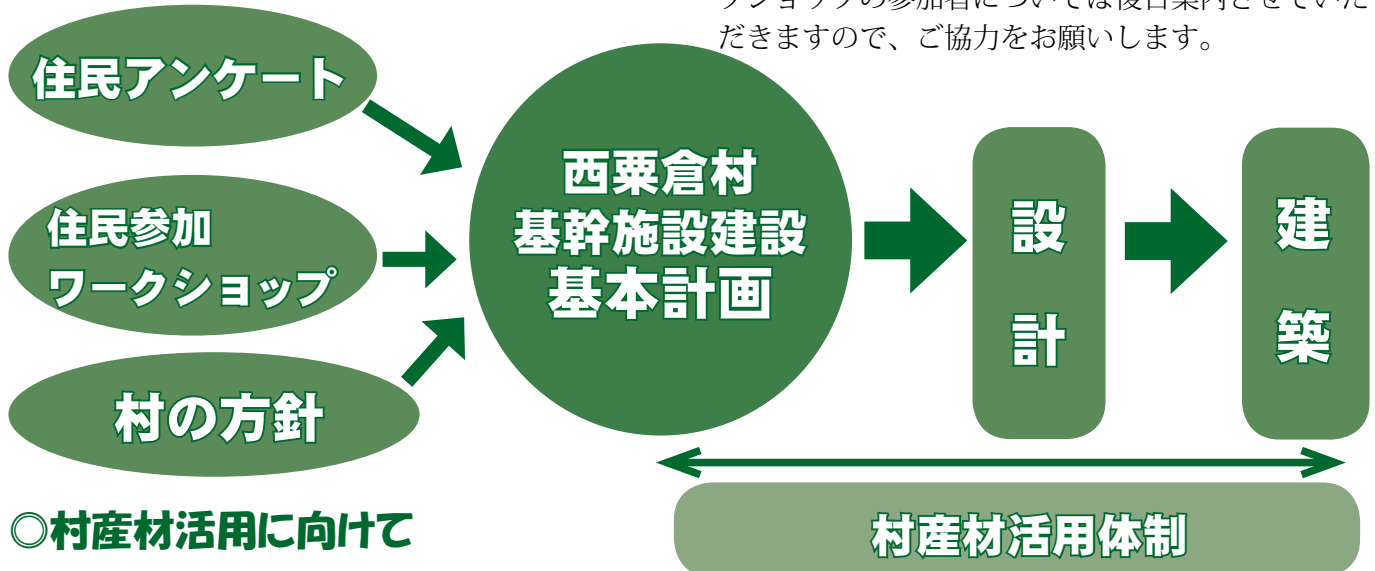
現在の施設の不便なところや問題点、新施設建設にあたって特に重視すべきこと、新たにあわせて備えたい施設や機能など新庁舎等建設についてご意見やご要望をお聞きします。ご協力よろしくお願いします。



教育振興基本計画ワークショップの様子

●住民参加ワークショップを開催します。

この施設は住民が訪れやすく、愛着を持てる施設になるよう、計画段階から住民のみなさんと共に考える体制にしたいと考えています。計画策定に向け、利用イメージを持ちこんな施設・場所になったらいいな、こんな施設だったら利用したいをワークショップを通じて創っていきたいと思います。ワークショップの参加者については後日案内させていただきますので、ご協力をお願いします。



○村産材活用に向けて

「百年の森林構想」を掲げる西栗倉村では、豊富な森林資源を有しています。また、森林林業・木材製造流通・木製品製造に関わる事業体も存在します。森林資源の活用による森林への収益の還元は、次の世代の森林づくりに欠かせません。

最大限、村産材を活用した今回の基幹施設建設を機に将来を見据えた高付加価値型の仕組みを官民が一体となって取り組む必要があります。

●村産材供給体制の構築に向けて

- 森林調査の実施
- 木材生産調査の実施
- 木材利用検討会の開催
- 木材調達
- 村産材利用の促進

に事業者、村民の方、専門家も交え一緒に取り組んでいきます。

みんなが集まる新しい森林＝新公共施設

新しい森林づくりのために・・・



住民、利用者のみなさんと
一緒に検討していきますので
ご協力お願いします。



学校の森 子どもサミット

西栗倉村で行う
森林体験教育プログラムの検討が
進んでいます。

平成27年8月3日から5日まで岡山県で開催される第2回学校の森子どもサミットは、4日・5日に西栗倉を会場に行われます。

全国から子どもたちを迎えるにあたって、「西栗倉ならではの森林体験教育プログラムを行いたい」と考えています。

そのために「サミット準備会」を組織し、小学校・幼稚園・中学

西栗倉からできる森林を活かした子どもが主体となり輝き、子どもも大人も、みんなが楽しみ、感じ、学べるプログラム

森林が人を育み、森林が人をつなぐ
～ふれあう・学ぶ・ともに生きる～

ふれあう	学ぶ	ともに生きる
・森を通してたくさんの人がつながる。 ・村のなかよしを全国に伝える。 ・色々な年の子どが関わる。 ・あいさつタッチを促める。 ・地域の人も一緒に取り組む。 ・村の人の魅力が伝わる。 ・来てくださった方が「げんき・えがお・なかよし」になる。	・子ども同士が学び合える。 ・子どもの刺激や自信になり、村の子どが育つ。 ・村の子どたちが村のいいところを紹介する。 ・体験だけで終わらない表現、交流など学びがある。 ・参加する子ども、大人も成長する。 ・疑問が持てる納得ができる学んで帰れるものがある。 ・西栗倉の売りである“天然林・人工林・沢”を活かす。	・森を身近に感じられる。 ・森だけでなく、西栗倉全体の自然を利用する。 ・随伐材でのものづくりから森とのつながりを感じる。 ・人工林の面白さを知らせてもらえる。 ・森や木の可能性を見せる。 ・村の外からの目を通して、村の人たちが改めて村の良さを認める。 ・森も喜や人とつながっていることを感じる。 ・持続可能な社会の担い手としての意識を育む。

※サミットでの“ふれあう・学ぶ・ともに生きる”の体験を通し、西栗倉のことが好きになってもらえるよう取組みを進めます。



今までの取組みに新しい考えを取り入れながら準備しています。そして、取組みを通じて子どもたちの力をしっかり伸ばしていきます。

◆兵庫県・岡山県へ対して 県境要望会を開催

兵庫県と岡山県の両県境市町村で構成している「兵庫・岡山両県境隣接市町村地域振興協議会」（平成25年度及び平成26年度の会長は西栗倉村長）において、兵庫県及び岡山県に対して次の事項の要望活動を行いました。

【岡山県への要望会】

平成26年11月26日

対応者 岡山県本庁担当課長等

平成26年11月28日

対応者 兵庫県西播磨県民局長等

○要望事項

- ・道路網及び鉄道網の整備について
- ・災害対策等について
- ・高校通学区域の拡大について
- ・鳥獣被害対策について

本協議会では、毎年要望活動を行っておりますが、整備の優先順位等の理由により全く進展していない問題も多くあります。しかし、高校



↑岡山県への要望会

通学エリアの課題については、岡山県教育委員会において、関係市町村（西栗倉村）においては、中学校（の聞き取り調査を

◆NTT西日本へ対して 要望会を開催

インターネット月額利用料金の
割引について

県北市町村で、光ファイバケーブルを敷設している西栗倉村・美作市・新庄村・奈義町・久米南町で、平成26年12月5日、NTT西日本岡山支店においてインターネット月額利用料金の割引について要望を行いました。

現在インターネットのみの月額利用料金は、四、八六〇円（税込）ですが、都市部については、割引プランがあり、都市部と県北市町村では、利用料金の差が発生しています。



実施し、両県教育委員会において情報交換を行っている状況です。西栗倉村においても、引き続き実施に向けてお願いをしています。

協議会構成市町村：西栗倉村・赤穂市・上郡町・備前市・佐用町・穴栗市・美作市

※鳥取県及び岡山県の両県境に係る課題についても、別途要望をしています。

西栗倉村 教育振興基本計画を 見守る会

日時：平成 26 年11月19日（水）
場所：いきいきふれあいセンター



話し合いのテーマ

- ① 「親の学び」
- ② 「ふるさとを学び活かす」
- ③ 「縦のつながり」
- ④ 「学校以外での学び、
大人の学び」
- ⑤ 「新しい公共施設づくり」

「学ぶ」ということについて、いただいた意見の一部ですが紹介します。

【参加メンバー】

P T A 会長、保護者、社会教育委員、青少年推進員、体育協会会長、文化協会関係者、校園長、子ども館職員、教育委員会事務局、役場総務企画課



本村では、平成26年4月に策定した西栗倉村教育振興基本計画により、育てていきたい人の姿を定め、その姿に向かっての取組みを進めています。

計画では、取組み状況など広報を通じて積極的に公表していくとしている一方で、この計画の成り行きを見守ったり、アイデアをいただくために関係者が集まる場として「見守る会」を実施するとしています。

今回、その第1回目の見守る会を開催、18名のみなさんに参加していただき、普段の悩みや各種取組みに対する意見などいただきました。

普段わざわざ話すことはなくても、みんなが大切に思っている

テーマ1

「親の学び」

- ・自分が子育てしている時、関わる時間がなかなか持てなかった。聞く時間など持てれば良かった。
- ・子育ての先輩の話を聞くことも大切
- ・親の学びの目的は子ども。仕事など親のがんばる姿を見せる機会が必要。
- ・子どもの事を改めて考え話す機会必要。学級懇談やPTAのなどの集まりの場をとらえて行うと参加しやすい。

テーマ2

「ふるさとを学び活かす」

- ・以前より学ぶ機会が増えありがたいと思っている。
- ・ふるさとを知る、好きという土台があってこそ、価値観の違う村外や海外との交流が活きる。
- ・ふるさとを学ぶ取組みに保護者も参加して欲しい（たんけんクラブなど）
- ・村で出来る事は限られているが、その中でも自分で考え、行動することを育んでいきたい。
- ・早く外に興味に向く子、村の事をもっと知りたいと思う子、差は出てくる。どちらも少しでも覚えて大きくなって欲しい。

テーマ3

「縦のつながり」

- ・縦の交流は年上の子どもたちに憧れを感じたり、年下の子もたちに愛おしさを感じる良い機会。これからも多方面でつながっていききたい。
- ・学校園でも、お互いを知ろう、分かろうという気持ちが強くなってきた。成長を見ながら今の子どもたちの成長にどうつなげるか考えることができる。
- ・中学校で感じていることは、子どもたちの伝える能力の高さ、自分の考え、自分の言葉を持って堂々と発言できる幼稚園、小学校から学んできた成果だと思う。

子どもたちの学びのために
～親・ふるさと・縦のつながり～

限られた時間の中でしたが、熱心に発言していただき、計画への意見だけでなく、お互いが行っている事を紹介し合うなど、参加者同士の学び合いもありました。

いただいた意見を大切に考え、実行することで、教育振興基本計画がよりよいものになっていくと考えています。今後みなさんの温かい見守りをお願いします。

(教育委員会)



子どものこと、学びのことたくさん話していただきました。

テーマ5

「新しい公共施設づくり」

【図書館】

- ・ブックスタートなどに代表される本とふれる活動が必要。村の図書館も気軽に立ち寄れるようにして欲しい。
- ・山際の木づくりのカフェのある図書館。
- ・大人と子どもが別々に利用できるスペース。子どもとのふれあいも大事だが、大人がゆったりと思考できるスペースも必要。
- ・ぱっと見て読む。情報をつかむことができる本も必要。

【会議スペース】

- ・気軽に利用できる会議室などあればいい。
- ・公民館を有効活用することはできないか。

【子ども館】

- ・託児所の入っている建物、保育用に作られていない。一番に何とかしないといけないのでは。

テーマ4

「学校以外での学び、大人の学び」

- ・あわくらウォーク同好会は、歩くだけでなく、歩きながら西栗倉のいいところを知ってもらえるコース設定をしている。多くの人に参加してもらったり、他にも取り組みあればいい。
- ・若い人にも何か取り組んで欲しいと思うが難しいか。
- ・限られた中でも自分たちのやりたいことを仲間を集めてやってみよう。やっていいんだという雰囲気になればいい。
- ・地区でも横は強くても、縦のつながりができないことが多い。
- ・地区内でのつながりの問題はどの地区でもあること、やってみるかどうかの違い。交流のきっかけ、仕掛けを作る人がいる。

あわくら 第6回 たんけんクラブ 「夜空をたんけん！ 星空観察」

11月24日（祝）今回は、西栗倉村出身の尾久土正己先生（和歌山大学教授）をお招きして、西栗倉の夜空に浮かぶ星たちを観察しました。

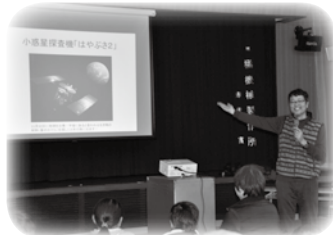
はじめに尾久土先生から宇宙にまつわるお話を聞かせてもらいました。↑どんなオリジナル星座が出来たかな？

子どもたちが大人になったときには、宇宙へ旅行に出かけられるかもしれないというお話や、織姫（ベガ）と彦星（アルタイル）の距離を、新幹線や電話の速さで例えてわかりやすくお話してくださいました。

先生のお話を聞いたあとは、星座表の星の点を線で結んで、自分たちのオリジナル星座を作ってみました。子どもたちのアイデアで、『ハンガー座』や『なると座』というユニークな星座たちが生まれました。

最後はいよいよ星空観察！天体望遠鏡で生まれたばかりの星、おうし座の『すばる』を見ました。すばるは青白く光る1億歳程度の若い星団で、望遠鏡をのぞいた子どもからは、「ギザギザになってた!」とか「すごくピカピカしてる!」と感嘆の声があがっていました。

あいにく途中から曇り空となってしまったのですが、星が見えないかわりに、星空をイメージしながら先生から秋の星座にまつわる物語を教えてくださいました。寒かったけど星空のお話はおもしろかったね！尾久土先生ありがとうございました！



尾久土正己先生は、昭和36年に西栗倉村影石で生まれ3歳までこの村で過ごされました。兵庫県佐用町の西はりま天文台の主任研究員、和歌山のみさと天文台長を務め、現在は和歌山大学観光学部教授に就任されています。

また2010年6月13日に小惑星探査機「はやぶさ」が地球へ帰還した時も、尾久土正己教授らは落下点のオーストラリアから、インターネットで帰還の様子を中継し、撮影した映像はインターネットで全世界に配信され、1000万人以上が閲覧しました。

また今年7月大茅スキー場で開催されたキャンプイベントでも、望遠鏡で土星と火星を見ることができ、そしていくつかの流星も見ながらの天然プラネタリウムでのわかりやすい解説とフルコースの観望会をしていただきました。

幼稚園だより

12月6日（土）にあわくら会館大ホールで“楽しい発表会”を行いました。子どもたちは劇や踊り、合奏や歌などの練習に毎日楽しみながら取り組んできました。発表会当日はお家の方をはじめ、たくさんの方が子どもたちの姿を温かく見守って下さり、盛大な拍手を下さいました。本当にありがとうございました。



ぞう組・劇 「ガリバーの冒険」

一人ひとりが役になりきって演じる事が出来ました！さすがぞう組です☆



「伊賀の戦士ニンジンジャー」



「朧月夜～熊本城～」

「レット・イットゴー
～ありのままで～」



「笑顔がEーネ！」



くま組・劇 「さるかに合戦」

みんなで元気いっぱい演じる事が出来ました！！



うさぎ組・劇 「うらしまたろう」

初めての発表会！楽しみながら行う事が出来ました。



「クレヨンくーちゃん」



「GO!GO! チャギトン」



「うれしいなあ
ペロペロキャンディー」



あけまして
おめでとう
ございます
2015

昨年もたくさんの方が温かく見守って下さったり、ご支援・ご協力頂き、本当にありがとうございました。2015年も皆様にとって、素晴らしい1年でありますように・・・☆本年もどうぞ、よろしくお願い致します。

小学校だより

人権週間の取り組み

西栗倉小学校では、十一月二十五日（火）から十二月五日（金）まで人権週間として、さまざまな行事に取り組み、人権意識を高めることができました。

いじめ防止標語

児童会の子どもたちが全校児童にいじめ防止・「元氣・笑顔・仲良し」に関する標語を募集しました。全児童が取り組み、各学年から代表作品が選ばれ、どうしてこの標語を選んだのか、人権集会で発表しました。

●ともだちって そばにいっしょにいてくれる人
一年 あへ み子

●であった人に あいさつをして えがおにしよう
二年 いの上 みれい

●言った時 あい手の気持ち 考えて 三年 森下 りくし

●友だちの 仲良しの輪を 広げよう 四年 鈴木 日向

●いじめして よいことなどは 一つもない
五年 豊福 乃碧

●いじめなど したって誰も 得しない
六年 横山 花菜

ありがとうの木

児童会が全校児童に呼びかけて、友だちのよいところを見つけて、ありがとうレターを募集しました。児童会が一階廊下にありがとうレターのポスト（あいあいポスト）を設置しました。集まったカードは、ありがとうを伝える相手に届け、それをもらった子どもたちが「ありがとうの木」にはっていました。たくさんありがとうレターで一本の木が紅葉にうつまれているように見えました。このありがとうレターは給食時間や人権集会で紹介されました。

●たかこさんへ そうじのときにわたしはあまりはなさないけど、一年生といっしょにしているとたのしいのでありがとう。 りんかより
●ひろむさんへ いつもぼくがせきがでたとき「だいじょうぶ。」といってくれてありがとう。
●みかさんへ いつも朝元氣よくあいさつをしてくれ気持ちがいいよ！ 熊本あみより
●らくさんへ いつもサッカーをおしえてくれてありがとう。 るきより

人権集会

●だいすけさんへ いつもそっじの時、だれもやらないそっじを自分からしてくれてありがとう。いつもたすかってます！これからよろしくおねがいします！
●あきこさんへ いつもそっじでわからないことをおしえてくれてありがとう。 れなより

十二月五日、いじめや仲間はずれをなくして、人を大切にする心を育てることをねらいとして、人権集会が行われました。各学年で人権について話し合ったことを、劇や歌などの出し物で表現していました。集会では各学年の発表だけでなく、「木の中のポコ」の全校レクリエーションをしました。 「ウィー・アー・ザ・ワン」の歌を全校で歌ったりしました。心に残る集会になりました。



中 学校だより

『いのちの重みにふれた 乳幼児とのふれあい体験学習』

3年生の家庭科の授業で、11月12日に「乳児とのふれあい体験」を、11月17日に「幼児とのふれあい体験」を実施しました。沐浴の練習や妊婦のシミュレーション、離乳食の試食など、地域の乳幼児やお母さん、幼稚園の先生方や保健福祉課の方々にお世話になり、心に残る貴重な体験をさせていただきました。



天使をだっこすると
みんな笑顔に
なるね！



「生徒の感想」

最初は泣かれるんじゃないか、落っこしたらどうしようと不安でしたが、赤ちゃんを抱いてみてかわいくて、あたたかくて幸せな気持ちになりました。みんなかわいくて、ずっとこの場にいたいなと思いました。

赤代 有紀

▲▼園児が大好きなアニメやキャラクターを使った中学生手作りのゲームを一緒に楽しみました。園児は大喜び!!



「仲良く
給食タイム」



▼優しいお兄ちゃんから
園児は離れません。



▲じゃんけん列車をするときも、自然に中学生は園児と同じ目線で接しています。



「キャリア教育講演会」

11月17日に、ものづくりマイスターである貴金属・装身具技能士の倉田真二さん、パートナーの浩子さんにお越しいただき、この職業に就いた動機や津山に来られるまでの修業時代のこと、今の仕事（ジュエリーカンダ デザイナー）の話などを1、2年生が聞かせていただきました。



金属を使っの作品製作（ストラップづくり）を体験してみました。



子ども館たより

お問い合わせは
子ども館 279-2566
教育委員会 279-2216



ぽんぽこ園・バンビ

新年 明けまして
おめでとうございます



げんきっこクラブ

2015年のスタート!! ぽんぽこ園、げんきっこクラブ、つどいの広場バンビには、子どもたちの明るい笑顔がはじけ、元気な声が響きます。西栗倉の「宝」子どもたちの健やかな成長のため、子ども館スタッフ一同がんばりますのでよろしくお願いします。

図書館へ行こう!!

今月の新着本

児童書

- ・『グレッグのダメ日記9』 ジェフ・キニー／作
- ・『まるさんかくぞう』 おいかわけんじ／作

一般書

- ・『インデックス』 菅田哲也／著
- ・『ナオミとカナコ』 奥田英朗／著

☆問い合わせ先☆

あわくら子ども図書館 西栗倉村影石33
こども図書館 TEL279-2116
教育委員会内図書係 TEL279-2216



開館時間：10:00～17:00
休館日：祝祭日、年末年始
1月のお休みは1～4日と12日です。

今月のおすすめ本

『鹿の王 上・下』

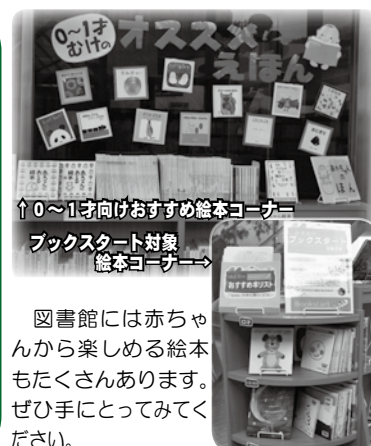
上橋菜穂子／著

強大な帝国・東平瑠にのまれていく故郷を守るため、絶望的な戦いを繰り広げた戦士団“独角”。その頭であったヴァンは奴隷に落とされ、岩塩鉱に囚われていた。ある夜、一群れの不思議な犬たちが岩塩鉱を襲い、謎の病が発生する。その隙に逃げ出したヴァンは幼子を拾い、ユナと名付け、育てるがー!? 厳しい世界の中で未曾有の危機に立ち向かう、父と子の物語が、いまはじまる。

☆☆お知らせ☆☆

県立図書館の 配本について

12月16日に岡山県立図書館に本の入れ替えにってきました。実用書を中心に、児童書、小説本など計750冊の入れ替えを行っていますので、ぜひご覧下さい。



図書館には赤ちゃんから楽しめる絵本もたくさんあります。ぜひ手にとってみてください。

育もう！わたしたちの森と村

もいもいづれす Vol.21

企画・編集 産業観光課百年の森林構想推進係 TEL0868-79-2111

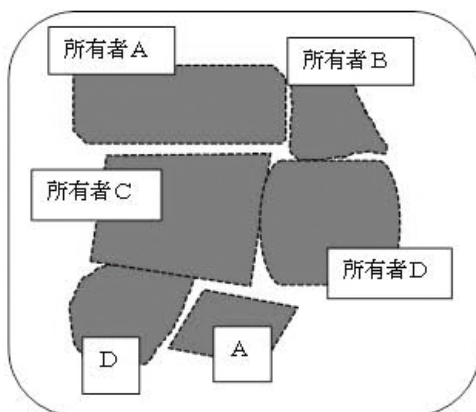
効率的な森林整備

森林整備のうち間伐を一層進めて行くには小規模で分散した森林をとりまとめ、低コストで効率的な森林整備を進めていく必要があります。そのためには『施業の集約化』『路網の整備・作業の機械化』が欠かせません。今回はその施業の集約化と路網の整備・作業の機械化について紹介します。

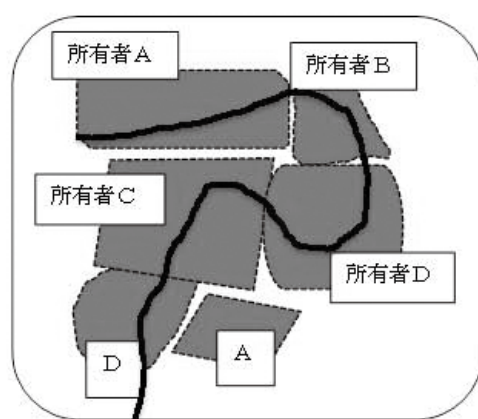
施業の集約化

小規模で分散している複数の森林所有者の森林をとりまとめ、一体的に施業を行うことで、効率的に間伐を行うことができます。つまり「百年の森林事業」は集約化をすすめています。

小規模分散型の所有形態



集約化



作業道の新規開設

路網整備・作業の機械化

路網を現場の地形などにあわせ林道などを整備し、高性能林業機械を導入することにより、効率的な作業が行えます。



立木の伐倒・枝払い・玉切りした木材を集めて積み込みます。



玉切った木材をフォワダへ積み込み山土場へ持って行きます。



山土場等で集材されてきた材の枝払い、測尺、玉切りなどの作業を行います。

林業で頑張る若手のコラム

「 原 点 」

(株) 木の里工房 木薫 佐藤 弘樹

林業とは、森林に入り、主として樹木を伐採することにより木材を生産する産業です。

僕の仕事は、そうやって生産された木材を加工して家具を作ることです。家具、インテリアに興味があっただけの何も知らない僕が(株)木の里工房木薫で過ごした3年を振り返りながら、木の家具について少し、話させていただこうと思います。

1年目の夏、山の現場に2ヶ月半ほど入り、本当の意味での林業を知りました。

2年目、3年目と様々な家具を作り、ほんの少しずつですが木について知ることができました。製材された木とはいっても、呼吸もすれば水も吸い、膨らんだり、縮んだりします。

そんな「いきもの」を活かし、どれだけリアルをお客様に届けられるか。

また、木という温もりある材質でできた家具は、他の材質でできた家具より多くの思い出を作っていくことができると思います。

他とは違う魅力に富んだ木の家具の良さを1人でも多くの人と共有できれば、と。



↑ふれあい公園内の
動物のオブジェ



↑ふれあい公園内の
ドックラン



村内にある
「木薫」製作の数々

→
木薫による搬出間伐

←役場駐車場内の
E V充電器建屋



編集後記

平成27年は未年「ひつじとし」です。ひつじのイラストが描かれていたり、一言手書きのメッセージが書かれている年賀状が届くとうれしいものです。

ご意見・ご感想はこちら→西栗倉村役場産業観光課 0868-79-2111

担い手経営安定法の改正に伴い

27年産から

経営所得安定対策が変わります！

西栗倉村内で営農されている方で認定農業者になった場合、下記の米・畑作物の収入減少影響緩和対策（ナラシ対策）で安定経営を目指すことができます。なお、一般の米・畑作物の収入減少影響緩和対策（ナラシ対策）に加入できない方も、これまでどおり直接支払交付金は支払われる予定です。

1. 特に注意する内容

【米・畑作物の収入減少影響緩和対策（ナラシ対策）の注意内容】

「ナラシ移行のための円滑化対策」は平成26年産限りで終了します。

米・畑作物の収入減少影響緩和対策（ナラシ対策）に加入するためには、平成27年6月末の加入申請時までに認定農業者、集落営農、認定新規就農者になる必要があります（いずれも規模要件は課しません）。

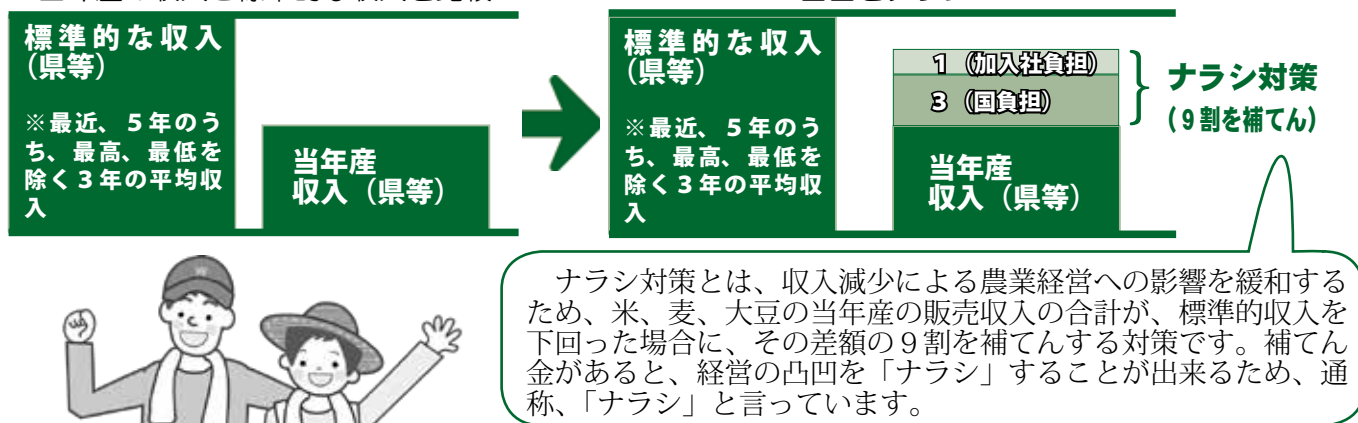
【その他注意内容】

- ※ ナラシ対策は、出荷・販売契約書及び検査等級・販売数量が分かる書類が必要です。
- ※ 米については、生産数量目標の範囲内で生産されたものが対象です。生産調整未達成の方は対象を「0」として計算します。
- ※ ナラシ対策の交付を受けるためには、対策加入者も予め一定額の積立金を拠出する必要があります。なお、積立金は掛け捨てではありません。必ず返ってきます。

2. 米・畑作物の収入減少影響緩和対策（ナラシ対策）とは

当年産の収入と標準的な収入を比較

凸凹をナラシ



【① 交付対象者】

- ① 認定農業者（村の基準に基づき認定された者）
- ② 集落営農
 - ※ 共同販売経理等、一定の要件を満たすもの
- ③ 認定新規就農者
 - ※ いずれも規模要件は課しません

【② 交付対象作物】

主食用米、麦、大豆

※ ビール用麦、黒大豆、種子用として生産されるものなどは対象外

ナラシ対策の問い合わせ先：中国四国農政局 経営所得安定対策担当

電話：086-230-1061

認定農業者等の問い合わせ先：西栗倉村役場 産業観光課

電話：279-2111

西栗倉村の職員の給与や職員数等について

村職員の給与については、その適正な水準を維持するため、国・県の職員の給与や村の財政事情に考慮しながら、議会の審議を経て決めることになっています。

そこで、今月号では村職員の給与や職員数の状況等についてお知らせします。（平成26年4月1日現在）

1 人件費の状況（平成25年度一般会計決算）

住民基本台帳人口 (26,331 現在)	歳出額 (A)	実質収支	人件費 (B)	人件費比率 (B/A)	(参考)23年度 の人件費比率
人	千円	千円	千円	%	%
1,534	2,304,299	184,351	265,448	11.5	13.5

(注) 人件費には、特別職に支給される報酬を含む。

2 職員給与費の状況（平成26年度一般会計予算）

職員数 (A)	給与費(千円)				一人当たり 給与費 (B/A)
	給料	職員手当	うち期末・ 勤勉手当	計(B)	
31人	113,077	58,470	41,353	212,900	6,868千円

(注) 1 職員手当には、退職手当は含まない。

2 給与費は当初予算書に計上された額である。

3 職員の平均給料月額、平均給与月額及び平均年齢の状況

一般行政職(一)			一般行政職(二)		
平均給料月額	平均給与月額	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
291,700円	325,800円	41歳	252,400円	252,400円	60歳

4 一般行政職の級別職員数の状況

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	計
標準的な職務内容	主事	主事	主任／ 係長	主幹	課長補佐	課長	
職員数(人)	4	5	7	5	2	5	28
構成比(%)	14.2	17.9	25.0	17.9	7.1	17.9	100
1年前の構成比	20.7	13.8	27.6	17.2	6.9	13.8	100

(注) 西栗倉村職員の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。

標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。

7 部門別職員数の状況（各年4月1日現在）

区分		職員数(人)			対前年増減数(人)		
部門		平24	平25	平26	平24	平25	平26
一般行政 (福祉関係を除く)	議会	1	1	1			
	総務	6	6	7			1
	税務	1	1	1			
	労働						
	農水	7	7	7	1		
	商工	2	2	2	1		
	土木	2	2	2	1		
	小計	19	19	20	3		1
福祉関係	民生	4	4	4	△1		
	衛生	3	1	1		△2	
	小計	7	5	5	△1	△2	
一般行政計		26	24	25	2	△2	1
特別行政	教育	12	11	10		△1	△1
	警察・消防は該当者なし。						
	小計	12	11	10		△1	△1
公営企業等	病院・水道・交通は該当者なし。						
	下水道	1	1	1			
	その他	4	3	3	△1		
	小計	5	4	4	△1		
総合計		41	39	39	1	△3	

5 職員の初任給の状況

区分		決定初任給	採用2年経過 給料額
一般行政職	大学卒	172,200円	185,800円
	高校卒	140,100円	149,800円

6 特別職の報酬等の状況

区分		給与月額等
給料	村長	574,000円
	副村長	513,000円
報酬	議長	263,000円
	副議長	220,000円
	議員	200,000円
期末手当	村長 副村長	(26年度支給割合) 6月期 1.90月分 12月期 2.05月分 計 3.95月分
		※加算措置 有
		(26年度支給割合) 6月期 1.45月分 12月期 1.65月分 計 3.10月分
	議長 副議長 議員	※加算措置 有

8 福利厚生事業について

西栗倉村は、岡山市町村総合事務組合に加入している。複数の市町村が共同して設置した互助会で共同互助会という。

【個人給付事業】

〈各種祝金〉結婚祝金 60,000円
出産祝金 30,000円(第3子以降は50,000円)
入学祝金 20,000円(小・中・高等学校に入学)

〈弔慰金〉(組合員又は家族が死亡した時に給付)

組合員 500,000円
配偶者 200,000円(組合員を除く)
被扶養者 50,000円(配偶者を除く)
同居の家族 20,000円(被扶養者を除く)
実・養父母 20,000円(前記対象者を除く)

〈災害見舞金〉組合員が災害により住居や家財に損害を受けた時に予算の範囲内で給付

〈成人病検診補助金〉脳ドックコース受診 12,000円以内
日帰り受診 6,000円以内
婦人科検診 2,000円以内

〈医療費補助金〉医療費1件につき23,400円限度

【文化体育振興事業】レクリエーション・スポーツ大会等
〈文化体育振興費〉組合員1名 2,400円

おしえてねんきん

～新成人の皆さんへ～ 20歳になったら国民年金

国民年金は、年をとったときやいざというときの生活を、現役世代みんなで支えようという考えで作られた仕組みです。具体的には、若いときに公的年金に加入し保険料を納め続けることで、年をとったときや、病気やケガで障害が残ったとき、家族の働き手が亡くなったときに、年金を受け取ることができる制度です。

◎将来の大きな支えになります

国民年金は20歳から60歳までの人が加入し、保険料を納める制度です。国が責任をもって運営するため、安定していますし、年金の給付は生涯にわたって保障されます。

◎老後のためだけのものではありません！

国民年金には、年をとったときの老齢年金のほか障害年金や遺族年金もあります。障害年金は、病気や事故で障害が残ったときに受け取れます。また遺族年金は、加入者が死亡した場合、その加入者により生計を維持されていた遺族（「子のある配偶者」や「子」）が受け取れます。

★「学生納付特例制度」

学生の方は一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。対象となる学生は、学校教育法に規定する大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校（修業年限1年以上である課程）、一部の海外大学の日本分校に在学する方です。

★「若年者納付猶予制度」

学生でない30歳未満の方で、ご本人及び配偶者の所得が一定額以下の場合に、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

☆ 詳しくは、津山年金事務所（TEL0868-31-2360）までお問い合わせください。

あわくら グリーンリゾート 通信

年末年始の営業時間のお知らせ

●道の駅 あわくらんど



	売店	レストラン	野菜市
31日	9:00～17:00	9:00～16:00	休み
1日	9:00～17:00	9:00～16:00	休み
2日	9:00～20:00	9:00～20:00	休み
3日	9:00～20:00	9:00～20:00	休み
4日	9:00～20:00	9:00～20:00	9:00～17:00

【正月イベント】

お正月 1日、2日、3日 限定

お餅つき&試食（振る舞い）をします。

時間は 1回目 10:00 2回目 15:00

●国民宿舎 あわくら荘

年末年始 休まず営業

1月1日 宿泊者対象「初詣ツアー」あわくら神社へ

●あわくら 旬の里



	売店	バイキングレストラン
31日	10:00～15:30	11:00～14:00 14:30クローズ
1日	10:00～15:30	11:00～15:00 15:30クローズ
2日	10:00～15:30	11:00～15:00 15:30クローズ
3日	10:00～15:30	11:00～15:00 15:30クローズ
4日	10:00～15:30	11:00～14:00 14:30クローズ

【1月の休館日のお知らせ】

旬の里は1月15日（木）22日（木）29日（木）3日間休館日とさせていただきます。

●あわくら温泉 湯～とびあ黄金泉

	温泉売店	そば処
31日	10:00～19:30 20:00終了	11:00～21:00
1日	8:00～19:30 20:00終了	11:00～15:00
2日	10:00～19:30 20:00終了	11:00～15:00
3日	10:00～19:30 20:00終了	11:00～15:00

【イベント】

1月1日、2日、3日限定

各日先着100名様に干支のせっけんをプレゼント！

【1月のイベント情報】

詳しくはイベントカレンダーみてね！

※イベントカレンダー黄金泉にて配布中

地元で正社員になろう！

「合同就職面接会」

今年も岡山県主催の「若者・企業ベストマッチング！推進事業」で『美作地区合同就職面接会』が開催されます。

採用意欲の高い地元企業が参加し、企業 PR と面接会を実施。“地元で正社員！”を叶える絶好のチャンスです。ぜひ奮ってご参加ください。

- ・日時：1月21日（水）13時～15時30分
- ・場所：津山圏域雇用労働センター 2階大ホール
- ・出展：約15社
- ・対象：40歳未満の求職者（平成27年3月卒業予定者含む）
- ・参加費：無料
- ・持ち物：履歴書（会場でコピー可能）
- ・主催：岡山県産業労働部労働雇用政策課
- ・お問合せ：運営事務局
（株）キャリアプランニング
TEL 086-235-9828（平日9時～18時）

岡山県内の最低賃金が改定されました。

地域別最低賃金	時間額	発効日
岡山県最低賃金	719円	平成26年10月5日
特定最低賃金（岡山県内）	時間額	発効日
耐火物製造業	842円	平成26年12月18日
鉄鋼業	858円	
一般機械器具等製造業	835円	平成26年12月26日
電気機械器具等製造業	771円	平成26年12月17日
自動車・同附属品製造業	823円	平成26年12月26日
船舶製造・修理業、 船用機関製造業	853円	平成26年12月18日
各種商品小売業	778円	平成26年11月30日

◎お問い合わせ先 岡山労働局労働基準部賃金室
（TEL 086-225-2014）

募集 予備自衛官補を募集します

- 概要
 - ・予備自衛官補は、普段はそれぞれの職業に従事しながら、訓練召集により出頭し、教育訓練を行います。
- 募集種目
 - ・予備自衛官補（一般公募及び技能公募）
- 応募資格
 - ・一般応募
平成27年7月1日現在で、18歳以上34歳未満の方
 - ・技能公募（国家免許資格等保有者）
平成27年7月1日現在で、18歳以上で保有する技能（国家資格）に応じ53歳～55歳未満
- 受付期間
 - ・平成27年1月上旬～4月上旬まで
- 試験日
 - ・平成27年4月中旬
- 試験場等
 - ・試験場、受験番号等は別途、各人に通知します。
- お問合せ
自衛隊岡山地方協力本部津山出張所
電話 0868-22-5637

2015年農林業センサスにご協力ください

平成27年2月1日を基準日として、全国一斉に“農林業の国勢調査”といわれる「2015年農林業センサス」が実施されます。

この調査は、今後の農林業の政策に役立てるために5年ごとに実施される極めて大切な調査です。

平成27年1月中旬から農林業を営んでいる皆様のところへ調査員が訪問して、調査票に農林業の経営状況などの記入をお願いしますので、ご協力をお願いします。

【お問い合わせ】西粟倉村役場総務企画課
279-2111

募集 第10回ふれあいパーティー参加者募集

目的：独身の男女に出会いの場を提供するとともに、結婚のきっかけづくりの支援を図ることを目的としています。

日時：平成27年2月22日（日）午前11時～午後2時30分

場所：作東バレンタインホテル

参加資格：平成27年1月1日現在で50歳までの独身男性・女性で出会いを求めている方

※結婚歴は不問。ただし、男性参加者は美作市・西粟倉村在住者又は在勤の方に限ります。なお、応募者多数の場合には在住者を優先致します。

参加費：男性 4,000円 女性 3,000円 ※参加費の事前振込が必要です。

募集定員：男性15名 女性15名 ※応募者多数の場合は、抽選にて決定させていただきます。

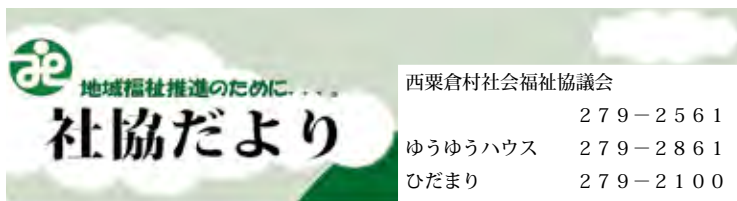
内容：セミナー・昼食

募集締切：2月8日（日）

主催：美作市 共催：西粟倉村 受託業者：有限会社チアーズ

（申込・お問い合わせ先）「第10回ふれあいパーティー」事務局（有限会社チアーズ内）

TEL086-484-0020（10：00～18：00土日祝可）FAX 078-330-0039 URL <http://cheer-s.com/150222>



新年あけまして おめでとうございます

今年も職員一同 地域の皆様と
一緒に頑張っ^てまいります。
どうぞよろしく
お願い致します。
社会福祉協議会職員 一同



《社協の事業内容について》

社会福祉協議会の事業・高齢者及び身障者への支援を始め、高齢者生きがい対策事業・善意の窓口など福祉業務を積極的に行っていきます。

地域福祉活動事業・今年も『**いきいきと元気で暮らせる地域を目指して**』を目標に頑張っていきます。主に、地区サロン活動の推進・ボランティア活動の推進・地域支え合いネットワークの推進などの事業に力を入れていきます。

居宅介護事業【ゆうゆうハウス・小規模多機能ホームひだまり・訪問介護】

……住み慣れた地域での生活を支えるため、要支援・要介護者にあるご本人及びご家族の依頼により利用者の心身の状態と本人の希望に応じてサービスを提供することで、『**在宅での生活が継続できるように支援する**』施設です。今後も、皆様に満足して頂けるように介護の質と向上を図っていきます。

★いろいろな方の訪問がありました★

11月28日(金)に西栗倉小学校3年生16名が「社会見学・村内めぐり」でゆうゆうハウス・ひだまりに来てくれました。

施設内のお風呂や厨房の見学、介護をする時の注意事項等の説明を受けました。

利用者の方とお話をしたり食事前の体操も一緒にしました。挨拶タッチをして皆さん元気をもらい笑顔いっぱいでした。



12月1日(月)に「みどりの共和国」の方が慰問して下さい、コンサートを開いてくださいました。

当日は、きれいな歌声を聞かせてくれました。夕焼け小焼け・ふるさとなど12曲を披露して下さいました。利用者さんと一緒に歌う場面もあり、とても楽しいひと時を過ごすことが出来ました♪



ぽんぽこ園の子供たちが散歩の途中でいつもゆうゆう・ひだまり立ち寄ってくれます。

子どもたちが訪問してくれるのを皆さん、心待ちにしています。いつでも立ち寄って下さいね！



人

の動き

平成 26 年 1 2 月 1 日現在

- 人口 1,533 人 (−6)
 - 男 708 人 (−1)
 - 女 825 人 (−5)
 (11 月中の異動: 死亡 4 人、転入 3 人、転出 5 人)
- 世帯 572 戸 (−2)

●お誕生おめでとう

- ・小川 愛空 ちゃん 10 月 14 日生まれ
(別府住宅)
お父さん 勝也 さん
お母さん 恵里奈さん
- ・福井 結香 ちゃん 12 月 1 日生まれ
(谷 口)
お父さん 幹一 さん
お母さん 真由美さん

●お悔やみ申し上げます

- ・山本加壽子さん (中土居) 11 月 22 日 104 歳
- ・萩原よねこさん (大 茅) 11 月 29 日 88 歳

善

意の窓

社会福祉協議会から

(H 26.11.20 ~ H 26.12.10 まで)

●お悔やみ申し上げます

- | | | | | | |
|-----|----|------|---|------|------|
| 中土居 | 山本 | 通義様 | 母 | 加壽子様 | 香典返し |
| 坂 根 | 村下 | 崇雄様 | 母 | 麻枝 様 | 香典返し |
| 下土居 | 南 | 美智恵様 | 夫 | 功二男様 | 香典返し |

発信 がんばる地域

『老いも若きも笑って集う!!』

～知社地区忘年会・クリスマス会」開催～

12 月 13 日 (土) 知社公民館で「知社地区忘年会・クリスマス会」を開催しました。地区住人 21 名に加え、鳥取大学落語研究会学生 7 名、林野高校で「みまさか学」を学んでいる生徒 6 名と先生 1 名、鳥取人材バンク 2 名総勢 37 名で、まさに「老いも若きも」の集いとなりました。知社の女性たちが心を込めて作った恒例の炊き込みご飯の昼食に差し入れの鶏のから揚げもついて、皆で美味しくいただきました。おなか一杯になったところで鳥大落研による落語 3 席と大喜利。大笑いした後はクリスマスケーキも出て、皆でおしゃべり会。久々の若者たちとの会話にいい刺激と感動をもらい、大いに盛り上がった一日でした。

(知社地区より)



川柳 栗の実

12 月の句会から

新しい年を待つて年忘れ
煩惱を除夜に撞く鐘消してくれ
妻の愚痴休日ほしいカレンダー
ピンポンと小走りに来る宅急便
子沢山今は子供に世話をかけ
子沢山何時も晴れ着はお下がり
子沢山いても跡継ぎ決まらない
花一輪全てのことを忘れさす
ヨッコラシヨ重たい鍋を持ち上げる
いい夫婦友和百恵お手本に
底抜けの明るさ世渡りが上手い

満点星から

お早うと言って仏前手を合わせ
小雪降り庭の小菊も淋しそう
冬將軍雪よまだまだ降らないで
柚子風呂につかると心まで癒える
窓の雪枯葉が舞うて鬼ごっこ
日本が良くなりそうな選挙前
裏表一字も書いてない賀状
宝来の午を羊に掛け替える

◎正月月句会のご案内

一月十五日 (木) 午後一時三十分から

【よりみち】に於いて開催します

- | | |
|-------|-------|
| 「自由吟」 | 日出夫 選 |
| 「新しい」 | 栄 子 選 |
| 「春」 | 治 子 選 |
| 「元気」 | 吉 男 選 |



早 苗 洋 子 きく 照 子 孝 子 吉 男 妻 子 日出 夫

日出 夫 吉 男 栄 子 治 子 洋 子 静 子 きく 孝 子 早 苗 照 子 妻 子

発信
ひろがる
なかま

「あわくら
ウォーク同好会」



平成26年7月に豊かな自然の中でノルディック・ウォーキングにより、足腰の負担軽減、転倒防止、肩こり解消、ダイエット効果、体力増強、健康管理を図るとともに、会

員相互の親睦を目的として発足しました。

月例会として毎月第2土曜日午前9時30分から村全戸に配布されている『あわくらのさんぽ道』冊子を活用して5キロから6キロ程度を神社・地蔵・碑など西栗倉の文化財や季節の移ろいを感じながら、現在16名の会員で活動しています。

ノルディック・ウォーキングに使う道具は2本のポールだけ。これを左右の手に持ち、交互に地面に押し当てながら歩きます。このポールを使った上半身の動きによって、下半身を中心に使うウォーキングが全身運動に変化します。ポールが体重の支えとなるので、足や膝への負担も軽減され、背筋が伸び、歩幅が広がり、理想的な姿勢を維持することができる健康増進や、リハビリなどに効果的な有酸素運動として活用されるなど幅広い年齢で行われています。

日頃の運動不足が気になる方、運動量が少なくなった高齢者の方、あわくらの自然の恵みを楽しみながら一緒にノルディック・ウォーキングをしませんか？

問い合わせ先
クラブ代表 豊福秀樹
(TEL 279-2353)



※1 休日急患医（美作市医師会）は、12月19日現在の予定です。
利用にあたっては医療機関に必ずご確認ください。

※2 納付期限にご注意いただき納付をお願いします。口座振替の方は、残高確認をお願いします。

月 日	行 事 等	休日急患医※1	ごみの日
1月 1日	木 元日	大原病院	
2日	金	金澤外科医院	
3日	土	美作中央病院	
4日	日	原医院	
5日	月		
6日	火		かん類
7日	水		
8日	木		可燃ごみ
9日	金		古紙類
10日	土		
11日	日	大原病院	
12日	月 成人の日	湯郷ファミリークリニック	
13日	火		資源ごみ
14日	水		
15日	木 子育て相談 10:00～16:00 (いきいきふれあいセンター)		可燃ごみ
16日	金 あわくら大学 10:00～11:30 (あわくら会館大ホール)		
17日	土		
18日	日	田尻病院	
19日	月		
20日	火		びん類
21日	水		
22日	木		可燃ごみ
23日	金		
24日	土		
25日	日 消防出初め式 9:00～ (コンベンションホール)	原田内科医院	
26日	月		
27日	火 子育て相談 10:00～16:00 (いきいきふれあいセンター)		資源ごみ
28日	水 予防接種説明会 13:30～15:00 (いきいきふれあいセンター)		
29日	木		可燃ごみ
30日	金		
31日	土		
2月 1日	日	福井医院	
2日	月 納付期限：国保税第8期 個人村県民税第4期		
3日	火		かん類
4日	水		
5日	木		可燃ごみ
6日	金		古紙類
7日	土		
8日	日	青山医院	
9日	月		
10日	火		資源ごみ
11日	水 建国記念の日	作東診療所	
12日	木		可燃ごみ